

カレード

通信 Vol.64

2023年 2月号

小澤館長のコラム Vol.20

「人様の意見は大切」理由は「私は昔、クレマーだったから」

昨年11月に実施した利用者アンケートでは皆様ご協力いただきありがとうございました。満足度結果の高さ低さで我々は2種類の反応をします。高い場合：①ただ浮かれる②おごらず少数の不満足な意見を尊重する。低い場合：①不満に思う②真摯に受け止め改善しようとする。どちらの場合も当然②であるべきです。それがモチベーション向上、ひいては館の良い運営につながります。しかし、しかしですよ、我々も人間ですからそんな仏様のような真似はなかなかできません。好意的な意見は素直にうれしいし、辛辣な意見には落ち込みます。集中中にひとりブツブツ言いながら感謝したり、言い訳したりしていました。アンケートは無記名なので言いにくいことも書いてしまえる特徴があります。食品によく書かれているお客様相談室はクレームを言うための窓口だと思っていますが、あれと似ています。わざわざ良いことを言う人はいません。でも私は昔、某メーカーのメロンパンがとておいしかったので電話したことがあります。「御社のメロンパンはどうしてこんなにおいしいんですか!」と。今思えば、おいしいことに文句をつける厄介なクレマーですね。(つづく)

※アンケートの結果は近日中にホームページ上で公表します。

2月 February

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3 料理教室	4 陶芸教室
5	6	7 あかちゃんおはなし会	8	9	10	11 陶芸教室
12	13	14	15	16	17	18 陶芸教室
19 こどもおはなし会	20	21	22	23	24	25 陶芸教室
26 かがみ教室	27	28				

図書館展示情報

一般展示 この世は猫であふれてる

2月22日は猫の日です。

とても身近な猫と人間の歴史は古く、崇められたり、時に忌み嫌われたりもしてきました。数々の作品にも登場し、重要な役割を担うことも。

猫たちが見せる色々な顔をぜひお楽しみください

(苦手な方には酷なテーマですね...)



児童展示 バレンタインデー

2月はバレンタインデーがありますね。

お店にはかわいいチョコレートやおもしろそうなチョコレートがたくさん並んでいます。カレードにも、チョコレートの作り方の本やおはなしの本が並んでいますよ。

ど・ね・に・し・よ・う・か・な!?



YA展示 2023年を予想する!

令和5年の幕開けです! 今年は野球に柔道、水泳、陸上、ラグビー等々世界大会が目白押し! 宇宙から若田光一さんが戻ってきたり、広島でG7が開催されたり、新しい学校の在り方は? そして新型コロナウイルスはどうなる? ...あなたは2023年をどんな一年にしたいですか?

特集展示 日本海と文学

日本海といえば、波は荒くて寒々しい風景が浮かびます。しかしながら夕日とともに見る海は美しく、暗い寂しさの中に郷愁を覚えることもあります。

そんな日本海にゆかりのある作家たちの作品を集めました。乗船切符とともに、どうぞ海岸線を辿ってみてください。新書前テーブルにて展示しております。

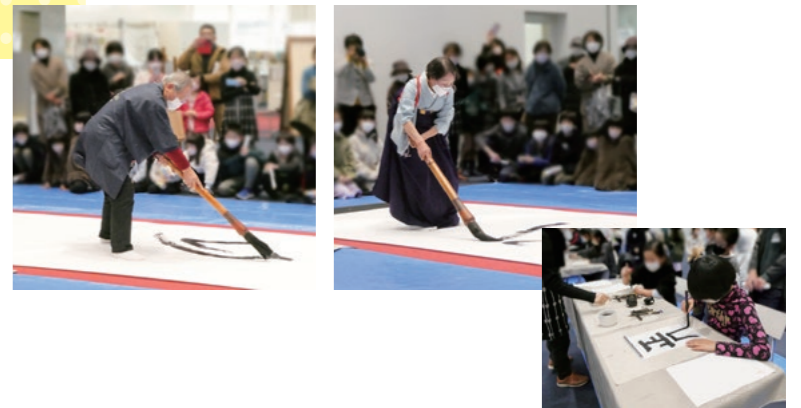
1月 イベント報告

新春竹筆書道パフォーマンス

1月6日、竹筆作家・岩下さん、書道サークル講師・野田さんによる、竹筆の書道パフォーマンスを行いました。

約2m×4mという大きな紙に、今年の干支である「卯」を書いてもらい、参加者の皆さままで寄せ書きをしました。

ブックタワーに展示してありますので、ぜひご覧ください。



カレード作成 『郷土通信』 発行!

「ののコレ」でおなじみの野々市コレクションコーナーより、『郷土通信』ができました! 創刊号の特集は『風雲! 鞍ヶ嶽城(くらがだけじょう)之巻』です。ぜひお手に取ってご覧ください!



ののいち検定 in カレード

カレードで作成した「ののいち検定」をご紹介します! ()に入る番号は①~④のうちどれでしょう? ののコレコーナーにも設置してありますので、ぜひご覧ください!

問1. 野々市町と富奥村が合併し、「新生野々市」が誕生したのは、()である。

- ①1935 (昭和10)年
- ②1945 (昭和20)年
- ③1955 (昭和30)年
- ④1965 (昭和40)年

問2. 野々市市の市花木は()である。

- ①山茶花(さざんか)
- ②椿(つばき)
- ③桜(さくら)
- ④躑躅(つつじ)

解答はページの下部に記載してあります。

今月のおすすめ本

『ぼくのポーポがこいをした』

著者：村田沙耶香 絵：米増由香 出版社：岩崎書店 分類ラベル：E/ホ

ある日、主人公「ぼく」のおばあちゃんと「ぼく」のぬいぐるみのポーポが結婚することになりました。けれど「ぼく」は反対です。おばあちゃんは人間で、ポーポはぬいぐるみなので「ぜったいにへん」と主張します。けれどお母さんたちは大賛成。結婚の準備はどんどん進んでいきます...

私たちが生きる世界には、さまざまな恋愛観、結婚観があります。恋をしない人もいます。知らない価値観を受け入れるって難しいことですね。大人だから理解できる、子どもだから考えを変えられるというものでもないようです。この絵本を読んで、美しい感情を抱けなくてもだいじょうぶです。主人公の「ぼく」だって「きもちわるい」と思ったのですから。けれど、おばあちゃんの恋はおばあちゃんのもの。いつか、どんな「好き」という気持ちも尊重できる世界になるのでしょうか。

この本は、辻村深月さんや島本理生さんなど現代小説家が参加している「恋の絵本」シリーズの一冊です。今年のバレンタインデーに、恋の絵本にふれてみるのはいかがでしょう。(スタッフT)

こちらの本は、カレードと押野公民館に1冊ずつ所蔵しています。



野々市市立図書館 野々市市民学習センター
学びの杜のいちカレード

【開館時間】 9:00~22:00
【休館日】 毎週水曜日
年末年始(12/29~1/3)
特別整理期間

〒921-8845
石川県野々市市太平寺4丁目156番地
TEL: 076-248-8099
FAX: 076-248-8175
HP | <https://www.kaleido-nono1.jp>

